

# 建設新時代を官民の「意思疎通」で!



発行・編集  
三島建設業協会  
広報委員会  
三島市玉川250の2  
電話 (055)975-0332  
ホームページ <https://www.misimakenkyo.jp>  
発行日 毎月1日

## 謹賀新年



陽光を浴びたお田打が、実り多き年へと誘なう  
(三島大社田楽 撮影 村上益男氏)

## 当面の諸問題について協議 第3回役員会開く



三島建設業協会(佐野茂樹会長)は11月27日、伊豆の国内で令和6年度第3回役員会を開き、当面の諸問題について協議した。

三島建設業協会(佐野茂樹会長)は11月27日、伊豆の国内で令和6年度第3回役員会を開き、当面の諸問題について協議した。冒頭、あいさつに立つ佐野会長は、「この時期は業界・協会の意見交換が盛んに開催されている。適正な利潤を得られ、入職者の確保と設備投資が出来るようにと要望し、我々が『地域の守り手』としてその役割を果たしていく」と述べた。

また、「小野徹前会長から受け継いでいるデジタル工事銘板の普及については、2次元バーコードを使ったバージョンについて熱海土木事務所と打ち合わせする予定だ。みらい創造特別委員会が展開している若手交流会の出前講座などの活動を含め、若者に『建設業は楽しい』と感じてもらおう施策に積極的に取り組んでいく」と述べた。

災害への対応など直面的に発生したが、これを海・陸共に大変脆弱な伊豆地域に置き換えると、強靱化や復旧対策は喫緊の問題である。国土強靱化5か年加速対策は令和7年度が最終年度となるが、国はそれを上回る計画を考えていると聞いている。佐野会長は「この時期は業界・協会の意見交換が盛んに開催されている。適正な利潤を得られ、入職者の確保と設備投資が出来るようにと要望し、我々が『地域の守り手』としてその役割を果たしていく」と述べた。

また、「小野徹前会長から受け継いでいるデジタル工事銘板の普及については、2次元バーコードを使ったバージョンについて熱海土木事務所と打ち合わせする予定だ。みらい創造特別委員会が展開している若手交流会の出前講座などの活動を含め、若者に『建設業は楽しい』と感じてもらおう施策に積極的に取り組んでいく」と述べた。

災害への対応など直面的に発生したが、これを海・陸共に大変脆弱な伊豆地域に置き換えると、強靱化や復旧対策は喫緊の問題である。国土強靱化5か年加速対策は令和7年度が最終年度となるが、国はそれを上回る計画を考えていると聞いている。佐野会長は「この時期は業界・協会の意見交換が盛んに開催されている。適正な利潤を得られ、入職者の確保と設備投資が出来るようにと要望し、我々が『地域の守り手』としてその役割を果たしていく」と述べた。

また、「小野徹前会長から受け継いでいるデジタル工事銘板の普及については、2次元バーコードを使ったバージョンについて熱海土木事務所と打ち合わせする予定だ。みらい創造特別委員会が展開している若手交流会の出前講座などの活動を含め、若者に『建設業は楽しい』と感じてもらおう施策に積極的に取り組んでいく」と述べた。

災害への対応など直面的に発生したが、これを海・陸共に大変脆弱な伊豆地域に置き換えると、強靱化や復旧対策は喫緊の問題である。国土強靱化5か年加速対策は令和7年度が最終年度となるが、国はそれを上回る計画を考えていると聞いている。佐野会長は「この時期は業界・協会の意見交換が盛んに開催されている。適正な利潤を得られ、入職者の確保と設備投資が出来るようにと要望し、我々が『地域の守り手』としてその役割を果たしていく」と述べた。



三島建設業協会(佐野茂樹会長)は10月25日、視察先の金沢市内のホテルで、石川県建設業協会の鶴山庄市会長に災害見舞金を寄贈した。手渡した佐野会長は「ぜひ、『地域の守り手』として共催した視察研修で訪問した。一行は、元日の地震と豪雨災害に見舞われた石川県の能登半島エリアの現状を視察した。

登壇した土屋副会長は「住民の命と暮らしを守る」ことに加えて、被災後の「暮らしを再建する」ことも建設業協会が果たすべき役割だと考えている。災害対応の実行性を高めるためには、各地区の協会や建設業関連の団体が市町と災害協定を結ぶことが必要だが、現状では事例が少ない」と現状を示した。その上で、「三島建協では管内5市1町の建設業団体と災害対応における協力に関する覚書を交わそうとしている。国・県と連携する三島建協と、市町と連携する地域の建設業団体が共同体制を構築することで、より迅速に道路再開などに対応できる体制を整うはずだ」とし、市町との協定締結の重要性や、建設業者と市町の職員が「お互いの顔が見える関係」の必要性を訴えた。

三島建設業協会(佐野茂樹会長)は10月25日、視察先の金沢市内のホテルで、石川県建設業協会の鶴山庄市会長に災害見舞金を寄贈した。手渡した佐野会長は「ぜひ、『地域の守り手』として共催した視察研修で訪問した。一行は、元日の地震と豪雨災害に見舞われた石川県の能登半島エリアの現状を視察した。

三島建設業協会(佐野茂樹会長)は10月25日、視察先の金沢市内のホテルで、石川県建設業協会の鶴山庄市会長に災害見舞金を寄贈した。手渡した佐野会長は「ぜひ、『地域の守り手』として共催した視察研修で訪問した。一行は、元日の地震と豪雨災害に見舞われた石川県の能登半島エリアの現状を視察した。

三島建設業協会(佐野茂樹会長)は10月25日、視察先の金沢市内のホテルで、石川県建設業協会の鶴山庄市会長に災害見舞金を寄贈した。手渡した佐野会長は「ぜひ、『地域の守り手』として共催した視察研修で訪問した。一行は、元日の地震と豪雨災害に見舞われた石川県の能登半島エリアの現状を視察した。



三島建設業協会(佐野茂樹会長)は10月25日、視察先の金沢市内のホテルで、石川県建設業協会の鶴山庄市会長に災害見舞金を寄贈した。手渡した佐野会長は「ぜひ、『地域の守り手』として共催した視察研修で訪問した。一行は、元日の地震と豪雨災害に見舞われた石川県の能登半島エリアの現状を視察した。



## 「土木」と「築土構木」の温故知新

芝浦工業大学客員教授  
谷口 博 昭

「土木」と「築土構木」の温故知新。谷口博昭教授は「土木」と「築土構木」の歴史と現状について解説した。

「土木」と「築土構木」の温故知新。谷口博昭教授は「土木」と「築土構木」の歴史と現状について解説した。

「土木」と「築土構木」の温故知新。谷口博昭教授は「土木」と「築土構木」の歴史と現状について解説した。

「土木」と「築土構木」の温故知新。谷口博昭教授は「土木」と「築土構木」の歴史と現状について解説した。

「土木」と「築土構木」の温故知新。谷口博昭教授は「土木」と「築土構木」の歴史と現状について解説した。

「土木」と「築土構木」の温故知新。谷口博昭教授は「土木」と「築土構木」の歴史と現状について解説した。

「土木」と「築土構木」の温故知新。谷口博昭教授は「土木」と「築土構木」の歴史と現状について解説した。

土木学会創立110周年の国の官職の「土木司」年、先達の言をひもとく「土木」と「築土構木」について再考したい。同学会の2014年度全国大会で古木守靖専務理事(当時)は「土木」と「築土構木」の用語について次のように述べている。

①中国では「土木」は紀元前5世紀までさかのぼれる古い言葉。日本では795年「日本後紀」が最初、近代では明治初

②「土木」の「築土構木」由来は明治以降の日本でのことらしく、学問では1874年工部省の講義名「Civil Engineering」を「土木学」としたのが最初。

③中国の「土木」は建築分野を含む。続いて雑誌「土木施工」2017年12月号では、「淮南子」には「土木」の言葉の名称である。モノや物

「土木」と「築土構木」の温故知新。谷口博昭教授は「土木」と「築土構木」の歴史と現状について解説した。

「土木」と「築土構木」の温故知新。谷口博昭教授は「土木」と「築土構木」の歴史と現状について解説した。

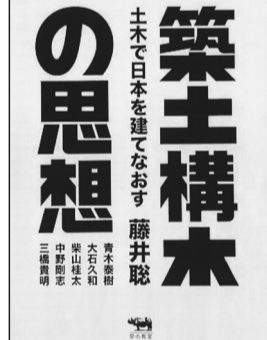
「土木」と「築土構木」の温故知新。谷口博昭教授は「土木」と「築土構木」の歴史と現状について解説した。

「土木」と「築土構木」の温故知新。谷口博昭教授は「土木」と「築土構木」の歴史と現状について解説した。

「土木」と「築土構木」の温故知新。谷口博昭教授は「土木」と「築土構木」の歴史と現状について解説した。

「土木」と「築土構木」の温故知新。谷口博昭教授は「土木」と「築土構木」の歴史と現状について解説した。

「土木」と「築土構木」の温故知新。谷口博昭教授は「土木」と「築土構木」の歴史と現状について解説した。

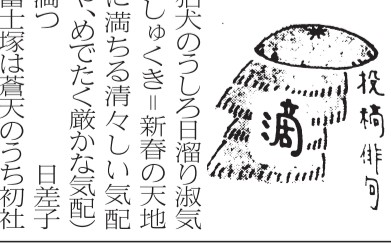


土木を建てておす 藤井聡  
の思想  
三島建設業協会  
発行

「土木」と「築土構木」の温故知新。谷口博昭教授は「土木」と「築土構木」の歴史と現状について解説した。

「土木」と「築土構木」の温故知新。谷口博昭教授は「土木」と「築土構木」の歴史と現状について解説した。

「土木」と「築土構木」の温故知新。谷口博昭教授は「土木」と「築土構木」の歴史と現状について解説した。



投擲非可  
満ちる清々しい気配  
や、めでたく敵かな気配

# 未来を創造しよう!



年頭を飾る、恒例の新春座談会。今年は、静岡県交通基盤部から港湾局長、沼津土木事務所長、熱海土木事務所長に加え、ボランティアで海の保全活動に携わる伊東市の職員、三建からも広報委員会に所属する女性委員をゲストに招き、「海」をテーマに環境・観光・防災の側面を話し合ってもらった。

山本 あけましておめでとうございます。本日はお忙しいところ、新春座談会にお集まりいただき、誠にありがとうございます。今回は「海」をテーマにお話しいただき、ありがとうございます。

佐野 静岡県は海洋資源に恵まれており、特に伊豆地域は三方が海に囲まれています。本日はその中で、観光面や地域

かし、守っていくのか、様々な観点をメインのテーマに、幅広いご意見をいただきました。

佐野 静岡県は海洋資源に恵まれており、特に伊豆地域は三方が海に囲まれています。本日はその中で、観光面や地域

2年目になりますが、地域の皆さんと土地ごとの文化に触れる中で、海の大切さを実感しております。多くの恵を与えてくれるのは海であり、自然保護の大切さを教えてくれるのも海です。

戸谷 国土交通省から静岡県に出向してあります。これまでに東京の他、神戸・新潟・高松・下関などで勤務してきました。高松に赴任していた際、昼間のクルーズ船で神戸から大分まで瀬戸内海を航行し、瀬戸内海に浮かぶ島々の神秘的な美しさに感動しました。静岡県に赴任してきて、特に伊豆で、瀬戸内海を彷彿とさせる景観に出会いました。

佐野 私にとって海は「仕事場」です。初島・民連携など、地域ごとの海に関連した活動をご紹介いただきました。ありがとうございます。

- 出席者**
- ・静岡県沼津土木事務所 所長 曾根 裕介氏
  - ・静岡県熱海土木事務所 所長 佐藤 芳健氏
  - ・静岡県交通基盤部港湾局 局長 戸谷 洋子氏
  - ・伊東市健康推進課 保健師 稲葉 公子氏
  - ・青木興業株式会社 取締役広報部長 青木 加奈氏
  - ・三島建設業協会広報委員 座談会司会 出口 直樹氏
  - ・三島建設業協会 会長 佐野 茂樹氏 (順不同)
  - △司会▽ 三島建設業協会・広報委員会 委員長 山本 裕二氏



曾根 裕介氏



佐藤 芳健氏



戸谷 洋子氏



稲葉 公子氏

## 「防災」「観光」の機能備えた施設整備を

もつとアピールするべきだと感じています。伊豆エリア全体でまとまり、クルーズ船誘致などを一丸とする東海岸のうち熱海市・伊東市には、人口10万人の地域に2000万人の観光客が訪れます。このような県内有数の観光都市を持つだけに、海に関する事業も幅広く展開しております。赴任して

土肥で3年間業務に携わったこともあり、伊豆エリア全体でまとまり、クルーズ船誘致などを一丸とする東海岸のうち熱海市・伊東市には、人口10万人の地域に2000万人の観光客が訪れます。このような県内有数の観光都市を持つだけに、海に関する事業も幅広く展開しております。赴任して

な施設だと思えます。青木 土肥では昨年、松原公園津波避難複合施設「テラスセオレンジ」がオープンしました。海で遊ぶ観光客や地域住民を津波の脅威から守る「避難施設」と、平時には遊んでくつろぎ、交流できる「観光施設」を兼ね備えた複合施設です。

出口 気候変動が年々顕著になっています。海産物の漁獲量にも変化が起り、猛暑の中では暑すぎて観光客が減ってしまつたという声も聞きます。観光面における今後の展



生コンの御用命は下記の会社をご利用下さい

**熱海生コンクリート販売協同組合**

事務所 伊東市吉田字長畑道上1026-37  
TEL(0557)44-4411 FAX(0557)44-4412  
E-mail: ataminamaconkumiai@joy.ocn.ne.jp

◆組合員

**伊東協同生コン株式会社 熱海工場**  
熱海市熱海1993  
TEL(0557)52-6082 FAX(0557)86-1117

**稲村生コンクリート株式会社**  
熱海市上多賀457番地の1  
TEL(0557)68-1621 FAX(0557)68-0418

**伊東協同生コン株式会社**  
伊東市吉田1026-37  
TEL(0557)45-1366 FAX(0557)45-0360

**株式会社富士宇部 東伊豆工場**  
賀茂郡東伊豆町稲取2230-1  
TEL(0557)95-3168 FAX(0557)95-1988

鉄骨の御用命は当社へ

国土交通大臣認定工場Mグレード

**株式会社 大城工業**

代表取締役 大城 英一

住所 伊豆の国市神島49-1 〒410-2325  
TEL 0558(76)-3299  
FAX 0558(76)-5007

静岡県東部・伊豆で展開する一流の重機土工集団

**倉田工業株式会社**

KURATA

〒411-0853 静岡県三島市大社町14-5  
**TEL.055-973-2200(代)**  
FAX.055-973-2202

倉田工業 三島 検索

<http://kuratakogyo.com/>

**電気設備工事 設計施工**

**株式会社ダイナナ**

代表取締役社長 内田 聡

本社 三島市梅名371-2  
電話<055>977-3511(代)  
函南営業所・厚木支店

**大野電機工業株式会社**

代表取締役 日原 誠

三島市南二日町24-27 電話<055>975-1040(代)

きんわ

**近和電業株式会社**

代表取締役 今瀬 誠

支社 静岡県三島市平成台8番地  
TEL<055>986-5211(代)  
静岡本社・東京支社

# 伊豆の海を活かし、輝かしい



望や課題などをどうお考えでしょうか。

**稲葉** 2017年から「サバーニック&アジアロックフェスティバル」というイベントを開催しています。3年くらいから海の変化や海洋プラスチックゴミ問題に気づき、結成当初から参加していた大人の運営陣に加え、伊東市の海岸にてビーチクリーンをして

活動していくことになりました。海洋プラスチック問題だけでなく、海藻が減少している磯焼けの問題など本気で解決したいと思っています。青木 これから先、観光の概念も変わっていくのではないのでしょうか。レジャーの要素が強い観光が観光の一環となっ

ることも、若者の興味を惹くことにつながります。戸谷 西伊豆町では、旅行者が釣った魚を地域通貨に交換でき、その地域通貨で買い物等をしてもらうことにより、漁業者の人手不足と地域活性化の両面をクリアする画期的な取組を実施しています。こちらは、先日NHKでも取り上げられた「スーパー公務員」のアイデアによるものと同じですが、人口減少社会においては特に人が重要になります。それぞれ地域で、熱意をもつた人に活躍してもらうことが重要です。

出口 昨年の元日に能登半島で地震が発生しましたが、海に囲まれている伊豆半島は地形的に類似していると言われています。防災面で必要な対策をどのようにお考えでしょうか。

**曾根** 伊豆半島は天城峠があるため、いざ登半島地震と同程度の地震が発生すれば、より多くの孤立集落が発生し、復旧・救助に多大な労力を要することが危惧されま

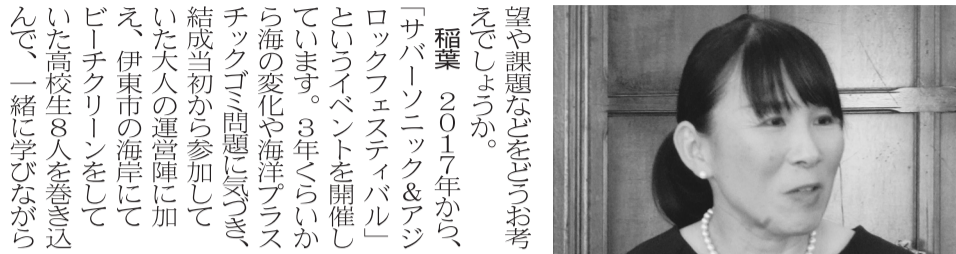
要です。その意味で津波避難施設の整備が必要ですが、前段の話題にも出たように防災対策と地域活性化がうまく複合する仕掛けが、伊豆エリアでも求められるのではないのでしょうか。平常時には観光施設として機能する

創出していく努力が必要だと思っています。戸谷 伊豆の海は美しく、この資源を守り、活かすことが重要だと考えます。地域に暮らす方々と共に、一緒に地域を盛り上げていきたいと思っています。

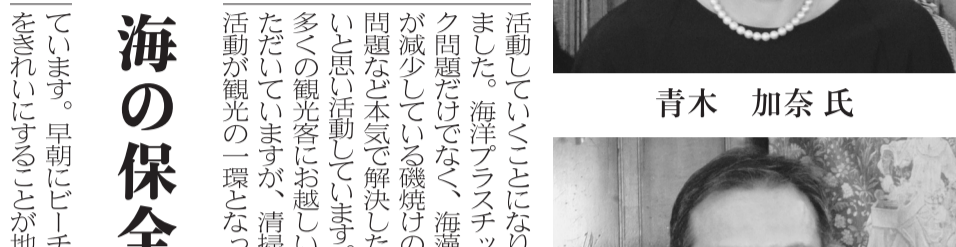
**佐藤** 地元住民の目線に立った施設整備と、レジャーの多様性に対応したハード面の整備も求められると考えます。地域の皆さんの声を聞きながら、伊豆の未来を支える基盤づくりにこれからも取り組んでいきます。

青木 皆さんのお話を聞いて、観光に対する概念を変えていかなければならないと感じました。ボランティア活動など新しい観光の在り方について、地域のまちづくりを担うわれわれ建設業者も

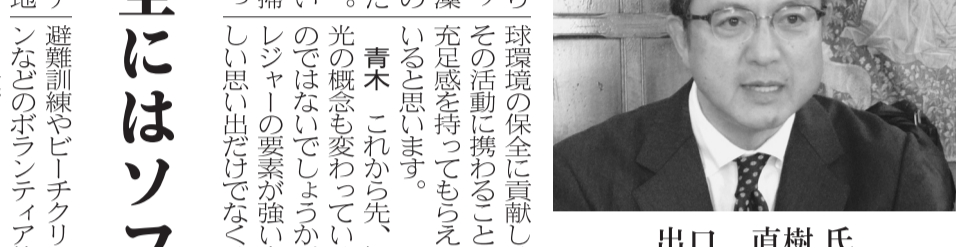
【本座談会は12月4日に三島市内にて収録しました】



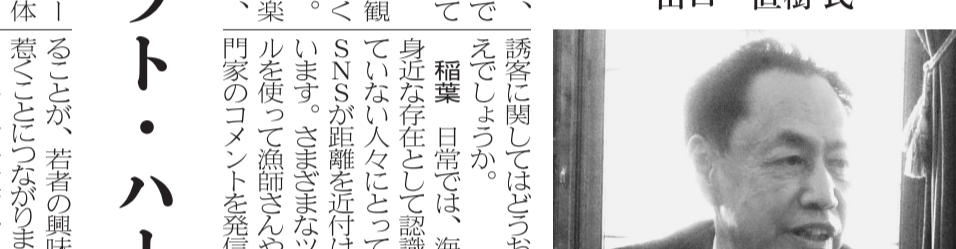
青木 加奈氏



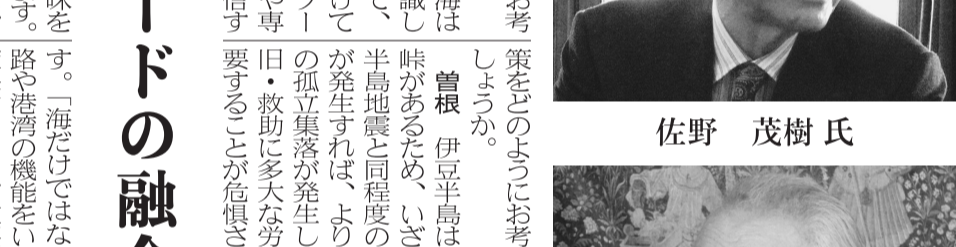
出口 直樹氏



佐野 茂樹氏



山本 裕二氏



## 海の保全にはソフト・ハードの融合が不可欠

**優良産廃処理業者認定制度 静岡県知事認定取得第1号**

◆優良認定制度は、優良な産廃処理業者への処理委託を推進することによって排出事業者の環境への配慮を促進する目的で定められています。

**全国産業廃棄物連合会『優良事業所』表彰**

電子マニフェスト即対応 (JWNET,e-reverse,e-マニフェスト) 工場見学随時受付

**SEKI TRANSYS セキトランスシステム**

HP <http://www.sekitransys.co.jp>  
本社 / 〒411-0933 静岡県駿東郡長泉町納米里515-1 TEL (055) 988-6868

<p><b>廃棄物処理</b></p> <p>ゼロエミッション対応</p> <p>破砕・圧縮・切断・溶融固化</p> <p>サーマルリサイクル施設</p> <p>焼却処分</p>	<p><b>クレーン作業</b></p> <p>キッチン・バスのパートナー (水まわり機器提案卸し)</p> <p><b>テクパル</b></p> <p>TEL055-972-2560 URL: <a href="https://tecpal.jp">https://tecpal.jp</a></p> <p>My own kitchen.</p> <p>Only the pure in heart can make a good soup. kitchen &amp; bath. J&amp;TCOPAL</p> <p>タッチレス方式トイレトイレットペーパーホルダー</p> <p><b>サラライ</b></p> <p>つなタッチ</p> <p>感染予防！</p> <p>接触回避！</p> <p>病院介護施設などでの椅子持ちに最適</p> <p>新日商産品</p>
---	--

**ヌマカン株式会社**

代表取締役社長 伊藤 柳一

沼津支店  
〒410-0065 静岡県沼津市花園町7-10  
電話 055-922-5517 (代)

静岡支店  
〒422-8027 静岡県静岡市駿河区豊田2丁目8-15  
電話 054-281-4678 (代)

伊豆営業所  
〒410-2317 静岡県伊豆の国市守木795-3  
電話 0558-76-5881 (代)

<https://www.numakan.co.jp>

**営業品目**

砕石・割栗石  
間知石・埋土工事

立岩石材(株) 伊豆市船原 (0558) 87-0831  
二葉建設(株) 御殿場市新橋 (0550) 82-2087

伊豆地区採石業災害防止協議会

JIS工場からより良い製品をお届けします。コンクリート製品の御用命の筋は下記の会社へ是非共お願い致します。

(営業品目)  
土木用間知ブロック・道路用製品他

**土屋建材株式会社**  
**菅尾工業株式会社**

**SHINKO**

土木/解体工事・不動産事業

工事部：伊東市吉田920-40 TEL0557-51-4362  
本社：伊東市富戸1091-7 TEL0557-51-4755

産業廃棄物運搬・処分

処分場：伊東市富戸1285-17 TEL0557-51-4722

**(株)新光重機土木**

# フォトコンテスト表彰式を開催

## みらい創造特別委

三島建設業協会みらい創造特別委員会(土屋昭田委員長)は10月18日、三島市内のホテルで「みらい創造委員会フォトコンテスト2024」の表彰式を開いた。

最優秀賞に選ばれた山田要さんをはじめ、特別受賞した7組の受賞者に表彰状と記念品が贈られ、「同常任相談役賞」「沼津河川国道事務所賞」「沼津土木事務所賞」「熱海土木事務所賞」を授けられた。



このコンテストは、建設業で働く技術者の地位向上や建設業の重要性を地域に知ってもらうことを目的として企画。テーマは「光る汗・技が輝く現場」。

昨今の学生の進路決定には、保護者の意見や考えが大きく関わっている背景から、親子等での参加による保護者の建設業へのイメージアップを期待して、女性の部、学生部、一般の部、建設従事者の部の4部門で募集し、147作品の応募があった。

# 若手交流会を開催

## みらい創造特別委

三島建設業協会みらい創造特別委員会(土屋昭田委員長)は10月18日、「さくせん若手交流会」の第2回全体会を三島市内のホテルで開催した。会員企業のおおむね30歳未満の若手社員16人と特別委員のメンバーが参加し、交流・親睦を深めた。



9月から10月にかけて若手社員らが企画した出前講座の事例発表会と表彰式を実施した。熱海高校の生徒を対象にした出前講座では、若手社員がA/Dの4グループに分かれ、それぞれが企画から講義の実施までを担った。

最優秀賞には宮口純弥さん、鈴木健斗さん、村上有沙さん、佐藤風花さんがチームを組んだCグループが選ばれた。Cグループは、モルタルによる消波ブロックの作成などの実習を通じて、生徒たちにもづくりの楽しさを伝えた。

プレゼンターを務めた同協会の佐野茂樹会長は「皆さんのフレッシュな発想と若いパワーで、今後の建設業を引っ張ってほしい」と祝辞を贈った。駿東伊豆消防署から4人が参加した。

訓練では、重機を使用した道路啓開、重機搬送車両の先導、ドローンによる情報収集訓練、救出・救助訓練を実施。同組合員が警戒と連携を行い、重機の搬送と使用による土砂などの撤去、ドローンでの情報収集を行った。

# 伊東警察署と土砂災害救助訓練を実施

## 伊東建設業組合

伊東建設業組合(石田龍夫理事長)は11月6日、伊東警察署主催の地震による土砂災害発生場所における救出救助訓練に協力、参加した。同訓練は、令和6年1月1日に発生した能登半島地震による災害などを踏まえ、災害時により強固な連携を目的として実施された。

当日は同組合から13人、伊東警察署から15人、県警本部緊急事態対策課から3人、駿東伊豆消防署から4人が参加した。



# おんな戦国大名 寿桂尼

## 和泉 清

### 歴史よもやま話 263

戦国時代、駿河・遠江三河の三国に割拠した今川氏の歴史は、後にこの地域を領有した徳川家康の歴史の陰になり忘却されてしまった感がある。

今川氏は足利義氏の孫国氏が、三河国の今川荘(愛知県西尾市今川町)を与えられたことから今川氏を称するようになった。南北朝の内乱では足利尊氏(北朝方)に従って活躍し、遠江・駿河二

方国の守護となる。なかでも貞世(了俊)は、九州探題として幕府の九州経営に力を尽くした。

室町時代には、領国が京・鎌倉の間に位置することから、幕府の関東支配の拠点(鎌倉府)対策に重要な役割を果している。

戦国時代には戦国大名として確立。義元の時代に駿河・遠江・三河を勢力下に最盛期を迎えたが

永禄3年(1560)5月19日の桶狭間の戦いで織田信長に討たれると急速に衰退の一途を辿り9年後の永禄12年、嫡男氏真の時、今川の名跡を北条氏直に渡し、戦国大名・今川氏は滅んだ。

建武5年(1338)今川範国が遠江の守護に補任されて以来、氏真まで11代231年に及ぶ今川氏の統治下、戦国時代にあって、今川家

を4代にわたって陰になり日なたになり支え続け、その手腕から「おんな戦国大名」と称された女性「大内」がいたことを「存」して置ろうか。

かの女は範国から8代目に当たる氏親の正室で本名は不詳。「大方様」「駿河御前」と呼ばれていたが、夫の死後出家し「寿桂尼」と称した。

静岡市立歴史博物館の宮崎泰宏学芸員は、戦国時代の女性の朱印状として

成長した氏親が病の床に臥すと、寿桂尼は夫が手がけた「今川仮名目録」(東日本最初の国統治の基準集) 制定を扶けた。

自身が生んだ氏輝が家督を継ぐと、彼女の存在感はずいぶん増した。病弱な息子に代って、土地の所有や税免除の公文書を自ら発給して領国経営を代行。駿河皮革職人関係の文書を始めとする朱印状には寿桂尼の朱印「帰(こつぐ) 印が捺されており、これまでに27通が確認されている。

「花倉の乱」で、義元の家督相続を支持したのは今川家の行く末を考へての決断であろう。



寿桂尼の画像

●JIS工場からより良い製品をお届け致します。

**近未来型 鉄骨加工工場**

**近藤鋼材株式会社**

沼津営業所 沼津市沼北町2-2-16 TEL 055-925-1900  
 静岡営業所 静岡市駿河区丸子6280-1 TEL 054-256-1200  
 渡邊鐵工所 藤枝市善左衛門1471-12 TEL 054-634-3211

●JIS工場からより良い製品をお届け致します。

**静岡県東部生コンクリート販売協同組合**

事務所 沼津市大岡517-4 鈴福ビル2F  
 電話(055)955-6600 FAX(055)955-6601

■組合員

(株)イワタ沼津工場 静岡生コン(株)  
 東宏生コンクリート工業株式会社 裾野生コン(株)  
 三島生コン(株) 渡邊工業株式会社 第一生コン工場  
 (有)高田建材(株) タカムラ生コン  
 小野建設株式会社(株) 古藤田生コン  
 新スルガ生コン(株) (株) 広川生コン  
 二葉建設(株)生コン部 伊豆中央コンクリート有限責任事業組合

水と空気 人を育む環境を求めて

**株式会社 ワールドエンジニアング**

本社/〒411-0816 静岡県三島市梅名371-2  
 TEL.055-984-1244 FAX.055-984-3154  
 横浜支店/〒244-0801 神奈川県横浜市戸塚区品濃町542-6 東戸塚東口ビル3F  
 TEL.045-523-7892 FAX.045-523-7893  
 厚木支店/〒243-0815 神奈川県厚木市妻田西1-25-14  
 TEL.046-297-7622 FAX.046-297-7633

建設業許可番号/国土交通大臣許可(特)第22830号 管工事業 (般)第22830号 電気工事業

創業100年・最新技術・末永いサービス  
 省エネと生活環境の向上を提供

空調・給水・給湯・衛生・上下水道・防災設備・設計・施工

**片野設備株式会社**  
 代表取締役社長 片野 彰一

ISO 9001 認証取得  
 〒411-0035 静岡県三島市大宮町 3-3-12 TEL 055-971-2205(代) FAX 055-973-5246  
 E-mail : info@katanosetubi.co.jp URL http://www.katanosetubi.co.jp